

沖縄総合事務局開発建設部建設コンサルタント業務（営繕事業関係）審査委員会
議事概要

開催日及び場所	平成26年12月15日（月） 4階 事業審査室	
委 員	委員長 山田 義智 （琉球大学工学部環境建設工学科教授） 委員 入江 徹 （琉球大学工学部環境建設工学科准教授） 委員 宮城 理 （沖縄県土木建築部施設建築課長）	
対象事案	総件数 1 件	(備考)
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型に準じたプロポーザル方式	1 件	
標準プロポーザル方式	件	
公募型総合評価落札方式	件	
簡易公募型総合評価落札方式	件	
簡易公募型に準じた総合評価落札方式	件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容	上記について、発注方式、評価基準等の説明を行い原案通り了承された。	

(別紙)

意 見・質 問	回 答
<p>1. 簡易公募型プロポーザルに準じた方式 1)裁判所石垣支部（26）設計業務</p> <p>○環境配慮型プロポーザルを採用している根拠を伺いたい。</p> <p>○特定テーマ等に関する評価は誰が行うのか。</p> <p>○構造一級建築士の資格評価はどうになるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none">・「建築関係の建設コンサルタント業務における環境配慮型プロポーザル方式の実施等について」（平成19年12月21日付け国営整第125号）により、原則として環境配慮型プロポーザル方式を採用している。・選定委員が評価を行う。・一級建築士と同じ評価となる。

